

九品寺交差点外交通安全対策検討業務委託 審査項目、配点及び審査基準

別紙2

評価項目	評価の着眼点				判 断 基 準	評価の重み	
配置予定技術者の評価	資格・実績等【管理技術者】	資格要件	技術者資格	技術者資格、その専門分野の内容	技術士(建設部門:選択科目を「道路」とする)または技術士(総合技術監理部門:選択科目を「建設一道路」とする)、RCCM(道路)の資格を有する場合において下記の順位で評価する。 ①技術士およびRCCM(道路)の資格を有する ②技術士の資格を有する ③RCCM(道路)の資格を有する	10	
		専門技術力	業務執行	過去10年間の同種業務の実績の内容(※管理技術者としての実績に限る)	平成27年4月1日以降に完了した業務(再委託による業務の実績は含まない。また、令和7年度完了予定業務も対象に含む)のうち、道路(交通量30,000台/日以上)における次の①～②のいずれかの業務実績を有すること。ただし、管理技術者としての実績に限る。 ①IT技術観測(AIカメラ等)を活用した道路に関する交通安全対策立案の実績 ②ETC2.0プローブデータ又は民間プローブデータを活用した道路に関する交通安全対策立案の実績 上記の実績を有する場合に下記の順位で評価する。 [1]管理技術者が①および②の実績を有する。 [2]管理技術者が①の実績を有する。 [3]管理技術者が②の実績を有する。	25	
		情報収集力	地域精進度	過去10年間の熊本市周辺での受注実績の有無(※照査技術者として従事した業務は除く)	平成27年4月1日以降に完了した、熊本県内での業務実績の有無について下記の順位で評価する。 ①熊本市内における業務実績あり ②熊本市に隣接する市町村における業務実績あり ③その他熊本県内における業務実績あり	10	
	【照査技術者】	資格要件	技術者資格	技術者資格、その専門分野の内容	技術士(建設部門:選択科目を「道路」とする)または技術士(総合技術監理部門:選択科目を「建設一道路」とする)、RCCM(道路)の資格を有する場合において下記の順位で評価する。 ①技術士およびRCCM(道路)の資格を有する ②技術士の資格を有する ③RCCM(道路)の資格を有する	5	
実施方針	業務理解度				目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	10	
	実施手順				業務実施手順を示す実施フローや業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	10	
	その他				業務に関する知識、有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。	10	
評価テーマ1	的確性				地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高く、優れている場合に優位に評価する。	20	60
					着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	20	
	実現性				提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている等、提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	20	
評価テーマ2	的確性				地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高く、優れている場合に優位に評価する。	20	60
					着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	20	
	実現性				提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている等、提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	20	
合計						200	

※合格基準は6割以上とする

※評価テーマ1「九品寺交差点におけるIT技術を活用した道路利用実態の把握手法について」

※評価テーマ2「九品寺交差点の最適な交差点計画を立案するにあたっての着目点について」